

# 経済・金融概況

## [アルゼンチン]

### 1. 景気概況

2017 年 10-12 月期の実質 GDP 成長率は前年比+3.9%と、7-9 月期（同+3.8%）を更に上回る高い成長率となった。また、2017 年通年では同+2.9%と前年の同▲1.8%からプラスに転じており、アルゼンチン経済の回復を示している（第 1 図）。10-12 月期の需要項目別の寄与度をみると、総固定資本形成が同+4.4%ポイント、個人消費が同+3.3%ポイント、政府消費が同+0.2%ポイントと、国内需要の伸びが成長を支えていることがわかる。一方で、輸入の高い伸びに対し輸出の伸びは鈍く、純輸出は同▲5.7%ポイントと前期（同▲4.8%ポイント）よりマイナス幅が拡大している。

鉱工業活動指数は 2017 年通年で前年比+1.7%と前年の同▲4.5%からプラスに転じ、建設活動指数も 2017 年通年で同+12.6%と前年の同▲12.4%から大幅に回復した。足元の単月の動きを見ても、2 月はそれぞれ同+3.9%、同+16.6%と好調である。

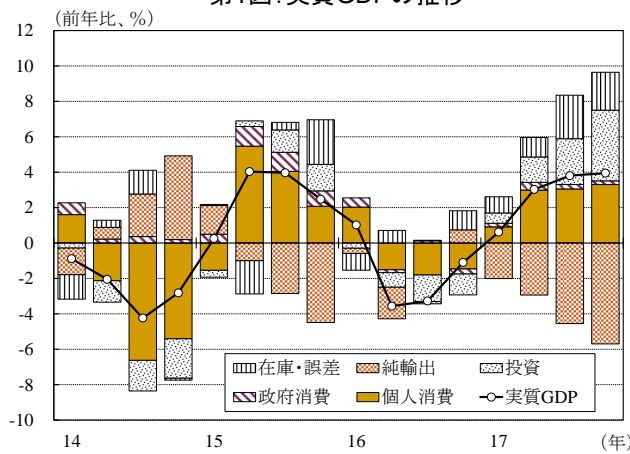
国内経済は引き続き拡大しているが、難しい課題がまだ残っている。消費者物価上昇率は 2017 年通年で前年比+22.8%と前年（同+40.7%）に比べ改善したものの、依然として世界の主要国に比べ突出して高い。経常収支の赤字も 2017 年通年で▲308 億ドルと前年（▲147 億ドル）の約 2 倍に達している。

### 2. 物価・雇用

物価：財政立て直し策の一環として今年から実施された公共料金補助の廃止に伴い、電気・ガス料金が上昇し、2 月の消費者物価上昇率は前月比+2.4%まで高まった。

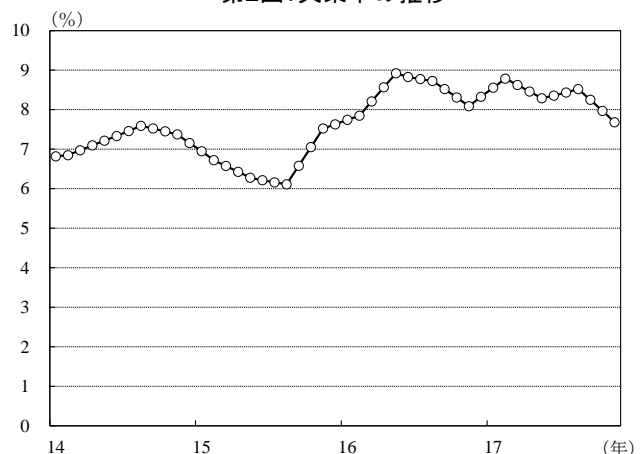
失業率：失業率は 2017 年 8 月（8.5%）以降徐々に低下し、10 月には 2016 年 2 月以来 20 ヶ月ぶりに 8%を下回り、11 月には 7.7%となった（第 2 図）。

第1図：実質GDPの推移



(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

第2図：失業率の推移



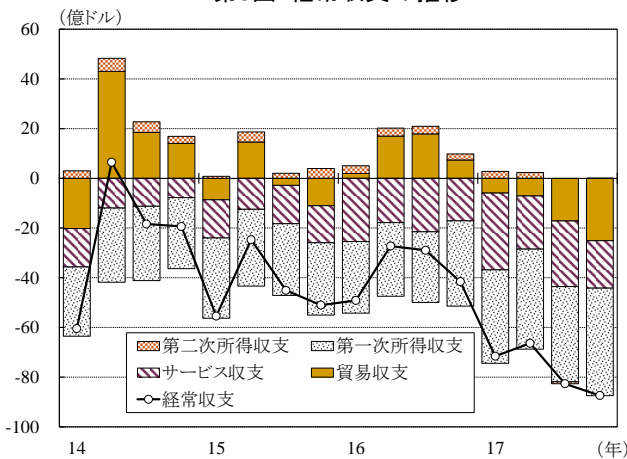
(資料)アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

### 3. 経常収支、外貨準備高

2017年10-12月期の経常収支は▲87億ドルと、前期（▲82億ドル）に比べ僅かながら赤字幅が拡大した。主な要因は、輸入増加による貿易赤字の拡大と、対外債務利払いの増加などによる第一次所得収支の赤字拡大であった（第3図）。

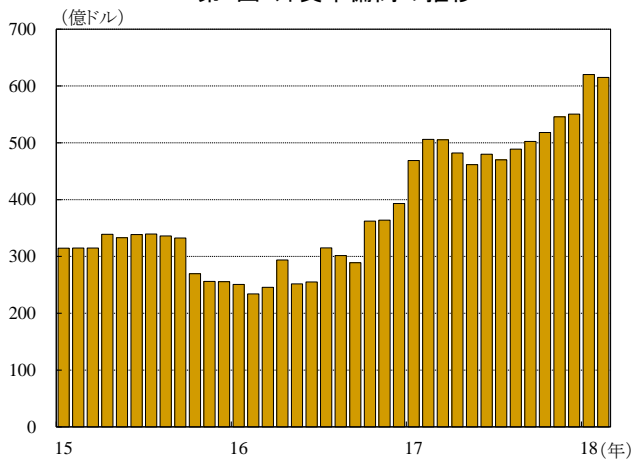
外貨準備高は、海外からの投資資金の流入傾向が継続するなかで増加を続け、1月には620億ドルと初めて600億ドル台に達し、2月も高水準を維持した（第4図）。

第3図：経常収支の推移



(資料) アルゼンチン国家統計センサス局統計より国際通貨研究所作成

第4図：外貨準備高の推移



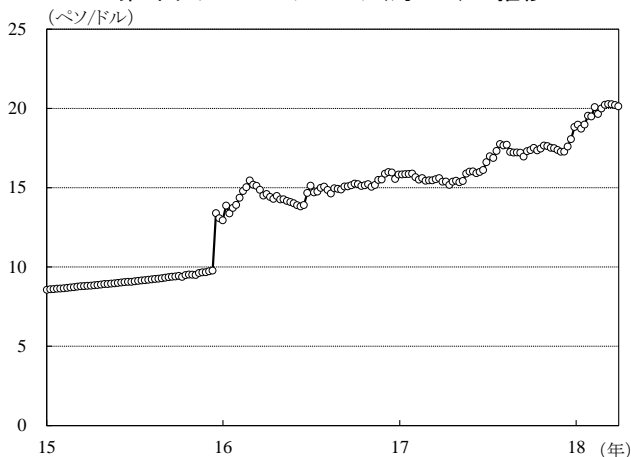
(資料) アルゼンチン中央銀行統計より国際通貨研究所作成

### 4. 金融市場

**為替**：ペソ安傾向が続いており、1月に1ドル18ペソ台、2月に同19ペソ台となった後、3月初めには過去最安値となる同20.37ペソを記録した。その後も20ペソ強の水準にて推移している（第5図）。

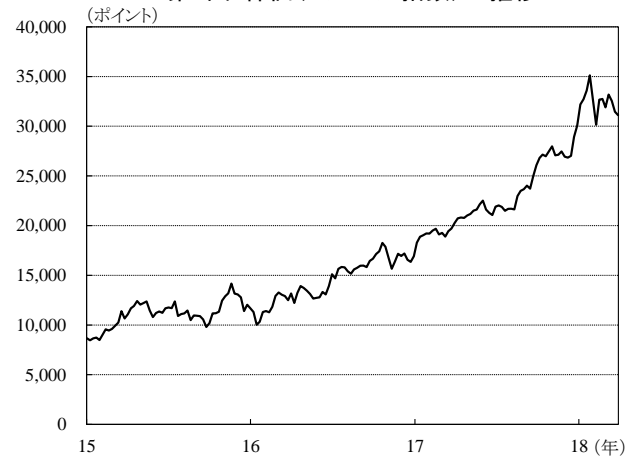
**株価**：メルバル指数は、景気回復を背景に上昇傾向が続いていたが、1月には中央銀行による短期中銀債（LEBAC債）の金利引き下げをきっかけに一段高となり、2月1日に過去最高値となる35,461.52を記録した。足元では31,000～32,000台にて推移している（第6図）。

第5図：アルゼンチンペソ(対ドル)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

第6図：株価(メルバル指数)の推移



(資料) Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

## アルゼンチン経済・金融概況

### 1. 年次

	2014年	2015年	2016年	2017年
実質GDP成長率	▲2.5%	2.7%	▲1.8%	2.9%
鉱工業活動指数(前年比)	▲2.5%	0.1%	▲4.5%	1.7%
建設活動指数(前年比)	▲0.4%	-	▲12.4%	12.6%
自動車生産台数(千台)	617	527	473	472
自動車販売台数(千台)	614	587	721	884
失業率	7.2%	6.7%	8.4%	-
消費者信頼感指数	40.8	54.6	45.2	45.6
消費者物価上昇率(年末月・前年比)	23.9%	26.7%	-	-
(年平均)	38.4%	27.7%	40.7%	22.8%
輸出(FOB)(億ドル)	684	568	577	584
(前年比)	▲10.0%	▲17.0%	1.7%	1.2%
輸入(CIF)(億ドル)	652	598	556	669
(前年比)	▲12.4%	▲8.4%	▲6.9%	20.3%
貿易収支(億ドル)	32	▲30	21	▲85
対外準備(億ドル)(年末)	314	256	393	551
ベースマネー(億ペソ)(年末)	4,626	6,239	8,217	10,011
対民間部門貸出量(億ペソ)(年末月)	6,330	8,583	11,246	11,477
(前年比)	20.2%	35.6%	31.0%	2.1%
経常収支(億ドル)	▲92	▲176	▲147	▲308
株価指数(メルバル指数)(年末)	8,579	11,675	16,918	30,066
対米ドル為替相場(年末)	8.4645	12.9450	15.8250	18.8250

### 2. 月次

	17年7月	8月	9月	10月	11月	12月	18年1月	2月	3月
実質GDP成長率(前年比)	┌	3.8%	┌	┌	3.9%	┌	┌	-	┌
鉱工業活動指数(前年比)	5.9%	5.1%	2.3%	4.4%	3.5%	0.3%	2.6%	3.9%	-
建設活動指数(前年比)	20.3%	13.0%	13.4%	25.3%	21.6%	14.5%	19.0%	16.6%	-
自動車生産台数(千台)	38	45	47	44	45	33	22	39	-
自動車販売台数(千台)	73	77	76	74	79	90	64	74	-
失業率	8.4%	8.5%	8.2%	8.0%	7.7%	-	-	-	-
消費者信頼感指数	42.5	47.6	51.0	51.1	51.1	43.2	45.2	43.8	43.8
消費者物価上昇率(前月比) INDEC	1.7%	1.4%	1.9%	1.5%	1.4%	3.1%	1.8%	2.4%	-
輸出(FOB)(億ドル)	53	52	52	52	46	45	48	43	-
(前年比)	6.3%	▲9.0%	4.4%	11.3%	▲4.0%	▲1.6%	11.1%	10.1%	-
輸入(CIF)(億ドル)	60	63	60	62	62	54	57	52	-
(前年比)	29.9%	25.0%	27.4%	28.3%	30.3%	18.5%	32.1%	26.3%	-
貿易収支(億ドル)(貿易統計ベース)	▲7	▲11	▲7	▲10	▲15	▲8	▲10	▲9	-
対外準備(億ドル)	470	489	502	518	546	551	620	615	-
ベースマネー(億ペソ)	8,323	8,384	8,681	8,701	8,803	10,011	9,661	10,029	-
対民間部門貸出量(億ペソ)	13,828	14,316	14,873	15,519	16,133	17,012	17,732	-	-
経常収支(億ドル)(国際収支統計ベース)	┌	▲83	┌	┌	▲87	┌	┌	-	┌
株価指数(メルバル指数)(月末)	21,582	23,589	26,078	27,935	26,905	30,066	34,939	33,011	31,115
対米ドル為替相場(月末)	17.6900	17.3600	17.3675	17.6760	17.3750	18.8250	19.6150	20.1175	20.1320

(資料)アルゼンチン中銀、国家統計センサス局、経済省、アルゼンチン大学、OECD、Thomson Reuters Datastream より国際通貨研究所作成

照会先：国際通貨研究所 矢口 満 mitsuru\_yaguchi@iima.or.jp

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。